

羽黒町観光協会「いでは観光ガイドの会」平成30年度活動紹介

主なガイド場所

羽黒山（国宝羽黒山五重塔～石段～山頂）

◆平成30年度の活動

(1) 4月26日「五重塔特別拝観事前研修・傷病救急研修」

ガイドシーズンを目前に、ガイド中の万が一の事故などに備える。ガイドのスキルアップをはかる。

- ・ガイド中の事故に備え、消防署職員による傷病救急講習：止血、骨折、熱中症に対する応急手当を学ぶ。
- ・五重塔内部拝観

五重塔特別拝観について、神社より現地説明いただく。受付から拝観の流れと、拝観中は神社さんが対応する事の確認打合せを行う。



(2) 7月2日「ガイド基本研修と山頂秘仏拝観と精進料理試食会」

7月1日の月山開山に合わせ、ガイドも7月、8月は無休の夏のシーズンが始まるため、それに向けて、ガイドの流れ等の確認を行う。五重塔・山頂のガイドを、副会長より模範ガイドを行っていただく。春に研修でできなかった、山頂の秘仏展示の拝観と斎館の新メニュー「精進料理・寂光祝膳」の試食会を行う。その後いではに戻り、ほら貝の吹き方練習会（先輩ガイド指導）を行う。



(3) 4月～8月「臨時当日受付ガイド」

希望者が都合よい日に、羽黒山入山口である随神門前に立ち、臨時的に当日受付ガイドを行う。（ガイド依頼が無い時は、賃金はない。）

ガイドはいでは事務局に申し出て、料金表・領収証等一式入ったバックを受け取り、随神門前にたち、希望者がいたらガイドを行う。試験的な事もあり、ガイド料は通常より安く設定して行った。



(4) その他参加研修

- ・いでは文化記念館事業・古文書講座（10回シリーズ）
「羽黒山伏と歩く 『覚諄別当ゆかりの史跡を辿る羽黒山登拝』」
「羽黒歴史探訪 『門前町・手向を歩く』」
- ・出羽三山魅力発信協議会・門前町まちあるきガイド養成講座
- ・出羽三山「生まれかわりの旅」推進協議会・案内ガイド育成研修会（講師としても参加）
- ・石段マラソン実行委員会・ウォーキングの部へガイドとして協力する

◆研修の成果・効果

〈傷病救急講習〉

今年は猛暑でもあり、気分が悪くなり転倒したお客様もあり、救急車を呼ぶ事態もあった。その際ガイドも止血などの処置を行い、後日添乗員さんよりお礼の電話をいただいた。この研修は毎年行う必要があると感じた。今年は猛暑のせい、例年より羽黒山へ救急車が来る回数が多かったように感じた。ガイドの時も自信のない方は残るように体調を確かめてから出発する等、例年より体調管理に気を付けた。

〈五重塔特別拝観〉

開催前で神社の準備も未完成な箇所もあったが、内部も拝観でき、大体の流れを知ることができ、神社とも「内部はガイドは行わない」という確認もできた。今年は旅行会社よりツアーコースに入れてもらい、五重塔ガイドも多く行った。

〈ガイド基本研修と山頂秘仏拝観と精進料理試食会〉

今年度は五重塔特別拝観もあり、いではへの駐車場の混雑もあり、ツアーバス等の大型バスの駐車を300m程離れた市の駐車場に変更し、ガイドとの待ち合わせ場所も今までの「いでは文化記念館」から「随神門前」に変更した。ガイドにもガイド料・領収証の受渡し業務が増えた。春には試行錯誤しながらも、旅行会社・バス会社の様子について研修を通してガイドの会でも話しあい、夏には定着させる事ができた。

〈臨時当日受付ガイド〉

どんな人からガイドの希望が多いか何となくつかむことができた。

- ・子ども連れの家は、遊び感覚で来ているためガイドの希望は殆どない。
- ・中高年の夫婦や、一人で来ている人はガイド希望が多い。
- ・土日は人出が多いが、家族連れが多い。

逆に平日の方が、退職後のご夫婦等が多く、ガイド希望者が多い傾向にあると分かった。

◆課題

〈五重塔特別拝観事前研修・傷病救急研修〉

- ・毎年続けていき、なるべく参加していただきたい。確認のためにも毎年参加することも重要。
- ・特別拝観時の混み具合により変わるため、ガイド時間の配分が難しい。

〈ガイド基本研修と山頂秘仏拝観と精進料理試食会〉

- ・待ち合わせ場所を「随神門前」としたこともあり、白装束の山伏ガイドを、神社の山伏と勘違いするお客様もあり、2019年度は「山伏ガイド」から「装束ガイド」へ名称変更する事を検討する。山伏ガイド＝修行に入り山伏名ある者。装束ガイド＝山伏の装束を着けた者（正式な山伏でなくても良い）＝ガイドの確保へ。
- ・ほら貝を完全に吹けるガイドが少ないため、練習が必要である。

〈臨時当日受付ガイド〉


- ・予約と違い、ずっと外に立っているので、夏は大変であった。
- ・今年度は、ほぼ一人が対応していた。料金設定も検討が必要。

〈その他研修〉

- ・普段聞く事のできないお話や、先達の話し方など、ガイドとしても勉強となるため、できるだけ多くのガイド会員に参加してもらうようにする。

◆今後の方針

- ガイドシーズン当初には、引き続き事前研修を行いたい。
- 2019年も五重塔内部特別拝観が予定され、流れ等、昨年と変わりないかも確認したい。また、五重塔内部特別拝観でガイドのニーズも増えることが予想される。
- 旅行会社さんは「白装束のガイド」希望が殆どで、神社との混同を避けるためにも、「いでは観光ガイド」であることが分かるようなものと考え、月山観光ガイドの会でも実施している絵はがきのサービスを検討している。
- ガイド中の事故に備えるとともに、お客様にも注意を促し事故を防いでいきたい。
- 「臨時当日受付ガイド」は新年度も続けるか、話し合いながら検討していきたい。

◆観光協会の情報はコチラ 

羽黒町観光協会 <https://hagurokanko.jp/>